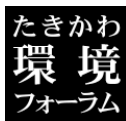


たきかわエコフェスタ 2013 映画とパネルディスカッション
「みる・かたる・とりくむ！ たきかわ市民エネルギー」のご案内



たきかわ環境フォーラム代表 平田剛士
事務局長 越後弘
073-0021 滝川市本町 2-6-28
電話／ファクス 090-3893-6583 (越後)
<http://ecoup.la.coocan.jp/>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。さて、ご高評をいただいている「たきかわエコフェスタ 2013」(2009年にスタートし、今回第5回目)をきたる10月5日、滝川映画サークルと共催します。ひとりでも多くのみなさまに関心をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

たきかわエコフェスタ 2013「みる・かたる・とりくむ！ たきかわ市民エネルギー」
映画とパネルディスカッション

- 【日時】2013年10月5日(土曜) 12:30 開場、13:00 上映開始
- 【会場】たきかわホール(JR 滝川駅前、スマイルビル3階)
- 【共催】たきかわ環境フォーラム、滝川映画サークル
- 【後援】滝川市、滝川市教育委員会
- 【お申し込み】不要
- 【映画チケット】一般1000円、高校生以下500円
- 【お問い合わせ】電話090 3893 6583(越後)

■プログラム

【映画上映】(第1回13:00～、第2回16:00～)
「第四の革命～エネルギー・デモクラシー」(ドイツ2010制作 83分)
ドイツの環境活動家やノーベル賞受賞者、政治家などが30年以内に100%再生可能エネルギーへのシフトが可能という事を様々な角度から分析・紹介するドキュメンタリー。(詳細は添付のチラシをご覧ください。)

【パネルディスカッション】(※パネルディスカッションのみの入場は無料です)

みる・かたる・とりくむ！ たきかわ市民エネルギー (14:30～15:45)

コーディネータ 小野尚弘氏／大地とエネルギー総合研究所

パネリスト 坂本純科氏／北海道エコビレッジ推進プロジェクト

平田剛士／フリーランス記者、たきかわ環境フォーラム

たきかわエコ・フェスタ2013 映画とパネルディスカッション



art: ふかまちあき

たきかわ
環境
フォーラム

みる・かたる・とりくむ！ たきかわ市民エネルギー

10/5

たきかわホール

JR滝川駅前

スマイルビル3F



映画チケット取り扱い店/たきかわホール、くるる、文化センター、市役所売店、サクラ商会、水口新聞店

13:00~/16:00~
一般 1000円
高校生以下 500円

パネルディスカッション
みる・かたる・とりくむ！
たきかわ市民エネルギー

14:30~15:45
入場無料

coordinator 小野尚弘さん(大地とエネルギー総合研究所長)
panelist 坂本純科さん(北海道エコビレッジ推進プロジェクト理事長)
平田剛士さん(フリーランス記者、たきかわ環境フォーラム代表)

主催/滝川映画サークル、たきかわ環境フォーラム 後援/滝川市、滝川市教育委員会
問い合わせ Tel.090-3893-6583 (越後方)

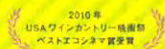
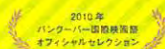
太陽と、風と、大地のエネルギーで暮らしが、世界が変わる!

FREE ENERGY FOR EVERYONE! 第4の革命

エネルギー・デモクラシー
THE 4TH REVOLUTION
ENERGY AUTONOMY

世界中で起こる『エネルギー革命』とは?
ドイツを変えたドキュメンタリー映画

100%再生可能エネルギーへの「エネルギーシフト」は実現できる!
世界のキーパーソンが希望ある未来ビジョンを語る。



監督: カール・A・フェヒナー 出演: ヘルマン・シェアー/ムハマド・ユヌス/イーロン・マスク他
製作国: ドイツ/デンマーク/ノルウェー/フランス/スペイン/マリ/バングラデシュ/アメリカ/ブラジル/中国
製作年: 2010年 時間: 83分 製作: フェヒナーメディア 配給・宣伝: ユナイテッドビープル
協力: 東京ドイツ文化センター, greenz.jp, ピースボート, 脱原発世界会議, 国際環境 NGO FoE Japan, WWF ジャパン, SOLAR Journal
Partner: 株式会社 EN Globe, 太陽光発電一括見積りナビゲーション「タイナビ」, NPO 法人セブン・ジェネレーションズ, スマートグリッドホーム株式会社
WEB: <http://www.4revo.org/> twitter: @4thre

Special Partner

Q.CELLS

FREE ENERGY FOR EVERYONE!

第4の革命

エネルギー・デモクラシー
THE 4TH REVOLUTION
ENERGY AUTONOMY

「100% 再生可能エネルギーへのシフトが可能で必要だ
ということを理解すれば、人々は自ずとこれを推進するだろう」

— ヘルマン・シェーア

未来はいつも可能性を信じた者によって創られる。それに対する批判の言葉もまた同じだ。「不可能だ、現実的でない」。その批判者はいつも利益を失いたくない既得権者だ。ドイツが何をどう変えてきたのか、ヘルマン・シェーアの言葉に耳を傾けてほしい。

— 田中 優 未来バンク代表、天然住宅共同代表

エネルギーというのは専門家に任せるのではなく、自分たちの手に取り戻し、自分ごととして取り組むべきものだと思う。自分の趣味や個性を活かしてエネルギーを考え多くの個人が「マイプロジェクト」を始めてこそエネルギー革命は実現できる。

— 鈴木菜央 greenz.jp 発行人、株式会社バイオビオ CEO

爆発的な風力発電導入を実現したドイツの1990年の電力買い取り法、そして2000年にドイツで制定され、その後太陽光発電の導入の起爆剤となった「再生可能エネルギー法」。これら2つの法律を制定させた中心人物こそ『第4の革命—エネルギー・デモクラシー』のナビゲーターである、ヘルマン・

シェーア氏である。この映画はシェーア氏の提案により4年がかかりで完成。2010年、ドイツで最も観られ、その後のドイツのエネルギー政策に影響を与えたドキュメンタリー映画である。この映画では、著名な環境活動家やノーベル賞受賞者ムハマド・ユヌス氏、起業家イーロン・マスク氏や政治家らによって、

これから30年以内に100%再生可能エネルギーへのエネルギーシフトが可能だということ、様々な角度から分析し、紹介する。この映画は、再生可能エネルギーへの認識を高め、新しいエネルギー時代への夜明けへと人々を導くだろう。「新しいエネルギー時代」へようこそ！



出演：ヘルマン・シェーア
Hermann Scheer(ドイツ) ほか

ドイツ連邦議会議員(社会民主党)であり、ヨーロッパ太陽エネルギー協会(EUROSOLAR)会長。ドイツ国内で太陽光発電を小規模単位で実現させ、電力会社へ再生可能エネルギーの定額買取の義務付けを法案化するなど、ドイツを再生可能エネルギーの世界的リーダーへと導いたキーパーソン。もう一つのノーベル賞として知られるライト・ライブリッド賞を受賞。2010年死去。Solare Weltwirtschaft(邦訳『ソーラー地球経済』、岩波書店、2001年)など著書多数。



監督：カール-A・フェヒナー
Carl-A. Fechner(ドイツ)

ジャーナリスト、監督、プロデューサー。1989年よりフェヒナー・メディア社CEO。16歳頃から映像制作を学ぶ。22歳頃にはサハラ砂漠を車で縦断する旅に出る。大学ではメディア学を学ぶ。フリーランス時代はARDの海外特派員として戦争報道。湾岸戦争の取材等を行う。1983年、長女誕生を機にフリーランサー及び平和活動家として数々のデモに参加。中距離核弾頭ミサイル配備や核廃棄物輸送反対デモに参加し、拘束された経験もある。1991年より方針転換。戦争報道等、悲惨な状況を伝えるより、解決方法を提示したいと、1991年より持続可能性(サステナビリティ)をテーマにTV番組やドキュメンタリー映画を制作。2010年、4年の歳月をかけて製作したドキュメンタリー「第4の革命」は、ドイツで13万人を動員。2010年ドイツで最も観られたドキュメンタリーとなる。

配給・宣伝 ユナイテッドピープル film@unitedpeople.jp 「第4の革命」自主上映者は随時募集しています。092-407-9799

たきかわエコフェスタ2013 「みる・かたる・とりくむ! 滝川市民エネルギー」

日時 10月5日(土) 上映①13:00~ ②16:00~

会場 たきかわホール(滝川駅前スマイルビル3F)

チケット 一般 1,000円 高校生以下 500円

■パネルディスカッション 14:30~15:45 入場無料

チケットはサクラ商会、たきかわホール、くるる、文化センター、市役所売店、水口新聞店にあります
主催：滝川映画サークル/たきかわ環境フォーラム